

6. 道路整備方針

6.1 幹線道路の整備方針

①町道の整備方針

幹線道路網は、広域、地域、生活、それぞれのレベルでの交通利便性の向上を図り、本町の良好な市街地形成の骨格となる道路です。しかし、すべての路線を同時に整備できないため、アンケート調査結果を踏まえるなど、各種視点から総合的に判断し、効率的、段階的な整備を図っていくことが必要です。

そこで、幹線道路網に位置付けた各路線について、整備の方向性を明確にし、「事業継続路線」から事業を進め、「事業着手検討路線」については、事業の連続性、新名神高速道路、国道 477 号バイパスの進捗状況、など整備効果を上げるために参考とすべき各種要因を踏まえながら整備時期を決定し、段階的な整備を図っていきます。

■町民ニーズからみた整備重要度の検討

アンケート調査結果による町民の道路整備への要望に基づいて、幹線道路の整備の重要度を数字で評価します。

アンケート調査結果によると、これからの道路づくりにあたって重視することについて、各項目の重要度は、回答者全体、および地域別でそれぞれ以下の表のようになっています。

表 アンケート調査によるこれから道路づくりの重視する項目の重要度

	全域	菰野	鵜川原	竹永	朝上	千種
町内の自動車での移動がしやすくなること	6.75	6.79	7.09	6.94	6.42	6.88
四日市市やいなべ市など町外への移動がしやすくなること	6.72	6.67	6.83	6.92	6.87	6.65
高速道路のインターチェンジに行きやすくなること	5.94	5.86	5.99	6.19	6.11	5.88
渋滞箇所を解消すること	8.04	8.40	7.86	7.88	7.48	8.21
自動車で安全に通行できるようになること	8.21	8.18	8.52	8.45	8.06	8.30
清掃・補修など道路管理が行き届いていること	7.48	7.50	7.46	8.29	7.20	7.50
歩行者や自転車が通行しやすくなること	8.54	8.59	8.74	9.14	8.21	8.52
災害時に避難や物資の運搬ができること	8.24	8.43	8.70	8.46	7.85	7.97
火災時に円滑に消防活動ができること	8.48	8.66	8.64	8.76	8.09	8.38
火災時に延焼を防止できること	8.28	8.48	8.37	8.71	7.87	8.13
企業立地や物流が活発になること	6.43	6.42	6.35	6.65	6.44	6.55
観光客の誘致に役立つこと	6.40	6.46	6.76	6.37	6.13	6.55
買物など生活利便性を高めること	7.69	7.70	7.82	7.89	7.74	7.59
二酸化炭素の排出量の減少など、環境に優しいこと	8.28	8.44	8.43	7.78	7.93	8.76
道路景観がよいこと	6.71	6.96	7.23	6.65	6.21	6.59

※重要である：10点、どちらかといえば重要：7点、どちらともいえない：5点、どちらかといえば重要でない：3点、重要でない：0点として回答数で加重平均をとった値

前ページに示した道路づくりにあたって重視する項目と、47～49 ページで示した道路の機能の対応関係は以下のように考えられます。

表 道路の機能とアンケート調査での道路づくりにあたって重視する項目との対応

道路の機能	道路づくりにあたって重視する項目 (アンケート調査での項目)
広域幹線道路	四日市市やいなべ市など町外への移動がしやすくなること
地域幹線道路	四日市市やいなべ市など町外への移動がしやすくなること
生活幹線道路	町内の自動車での移動がしやすくなること
高規格道路との連絡道路	高速道路のインターチェンジに行きやすくなること
隣接市町村との連絡道路	四日市市やいなべ市など町外への移動がしやすくなること
バス路線	買物など生活利便性を高めること
商業工業地区活動中心道路	企業立地や物流が活発になること
公共福祉施設へのアクセス	買物など生活利便性を高めること
救急病院へのアクセス路	買物など生活利便性を高めること
通学路	歩行者や自転車が通行しやすくなること
住居地区活動中心道路	買物など生活利便性を高めること
渋滞箇所の解消	渋滞箇所を解消すること
緊急輸送道路	災害時に避難や物資の運搬ができること
延焼遮断機能	火災時に延焼を防止できること
歴史景観資源のある道路	観光客の誘致に役立つこと

町道の各区分における機能を、対応する道路づくりの重視する項目の重要度に置き換えて計算すると以下ようになります。

表 幹線道路網に位置づけられた町道のアンケート調査に基づく重要度

路線名	区間番号	区間延長(km)	地区	道路の機能分類															合計	町道重要度順位
				1 広域幹線道路	2 地域幹線道路	3 生活幹線道路	4 高規格道路との連絡道路	5 隣接市町村との連絡道路	6 バス路線	7 商業中心地道路	8 公共施設集積地	9 救急病院へアクセスの路	10 通学路	11 住居地区活動路	12 渋滞箇所解消路	13 緊急輸送道路	14 延焼遮断機能	15 歴史景観資源		
(町)千草川北線	地1-1	0.9	全域		6.72			6.72		6.43									19.9	
	地1-2	1.7	全域		6.72			6.72		6.43									19.9	
	地1-3	0.3	全域		6.72			6.72		6.43									19.9	
	平均																		19.9	8
(町)福王線	生4-1	2.2	朝上			6.42												6.13	12.6	
	平均																		12.6	12
(町)八風線	生5-1	2.4	朝上			6.42													6.4	
	平均																		6.4	16
(町)江平切畑線他1線	生6-1	0.2	朝上			6.42			7.74				8.21						22.4	
	生6-2	1.4	朝上			6.42			7.74									6.13	20.3	
	平均																		20.6	7
(町)田光根の平線他1線	生7-1	1.4	朝上			6.42			7.74				8.21					6.13	28.5	
	生7-2	1.8	朝上			6.42			7.74									6.13	20.3	
	平均																		23.9	6
(町)朝明川左岸線	生10-1	2.0	全域			6.75													6.8	
	平均																		6.8	15
(町)岡朝明線	生14-1	1.0	千種			6.88			7.59										14.5	
	生14-2	1.2	千種			6.88					7.59								14.5	
	平均																		14.5	10
(町)上村19号線他2線	生15-1	0.5	鶴川原			7.09													7.1	
	生15-2	1.3	鶴川原			7.09													7.1	
	生15-3	0.7	鶴川原			7.09													7.1	
	平均																		7.1	13
(町)菰野潤田線	生20-1	1.1	千種			6.88			7.59					7.59					22.1	
	生20-2	0.8	全域			6.75			7.69				8.54	7.69					30.7	
	平均																		25.7	5
(町)吉沢潤田線他1線	生21-1	0.7	千種			6.88			7.59		7.59			7.59				8.13	37.8	
	生21-2	0.5	全域			6.75			7.69		7.69		8.54	7.69				8.28	46.6	
	生21-3	0.2	鶴川原			7.09			7.82		7.82								22.7	
	生21-4	0.6	鶴川原			7.09			7.82		7.82		8.74						31.5	
	平均																		36.6	2
(町)音羽南山線	生24-1	1.2	千種			6.88													6.9	
	平均																		6.9	14
(町)潤田鳥居戸線Ⅱ	生25-1	1.8	千種			6.88	5.88		7.59		7.59								27.9	
	生25-2	0.9	千種			6.88	5.88		7.59		7.59								27.9	
	平均																		27.9	3
(町)大羽根24号線他4線	生26-1	0.5	菰野			6.79					7.70			7.70					22.2	
	生26-2	0.9	菰野			6.79					7.70			7.70					22.2	
	生26-3	0.4	菰野			6.79					7.70		8.59	7.70		8.43	8.48		47.7	
	平均																		27.9	4
(町)中里東高原線	生27-1	1.4	菰野			6.79					7.70		8.59	7.70			8.48		39.3	
	平均																		39.3	1
(町)中里東高原線Ⅱ	生28-1	1.0	菰野			6.79					7.70								14.5	
	平均																		14.5	9
林道鹿の谷線	生29-1	1.0	千種			6.88												6.55	13.4	
	平均																		13.4	11

※区間番号は 42 ページの図参照

※広域幹線道路以上の道路は町全域の重要度で評価している。生活幹線道路については区間が属する地域での重要度で評価する。このとき 2 つ以上の地域に跨がる道路については、全域の重要度で評価している。

■路線別の整備方針

幹線道路網に位置つけた町道の路線別の整備方針は以下の通りです。

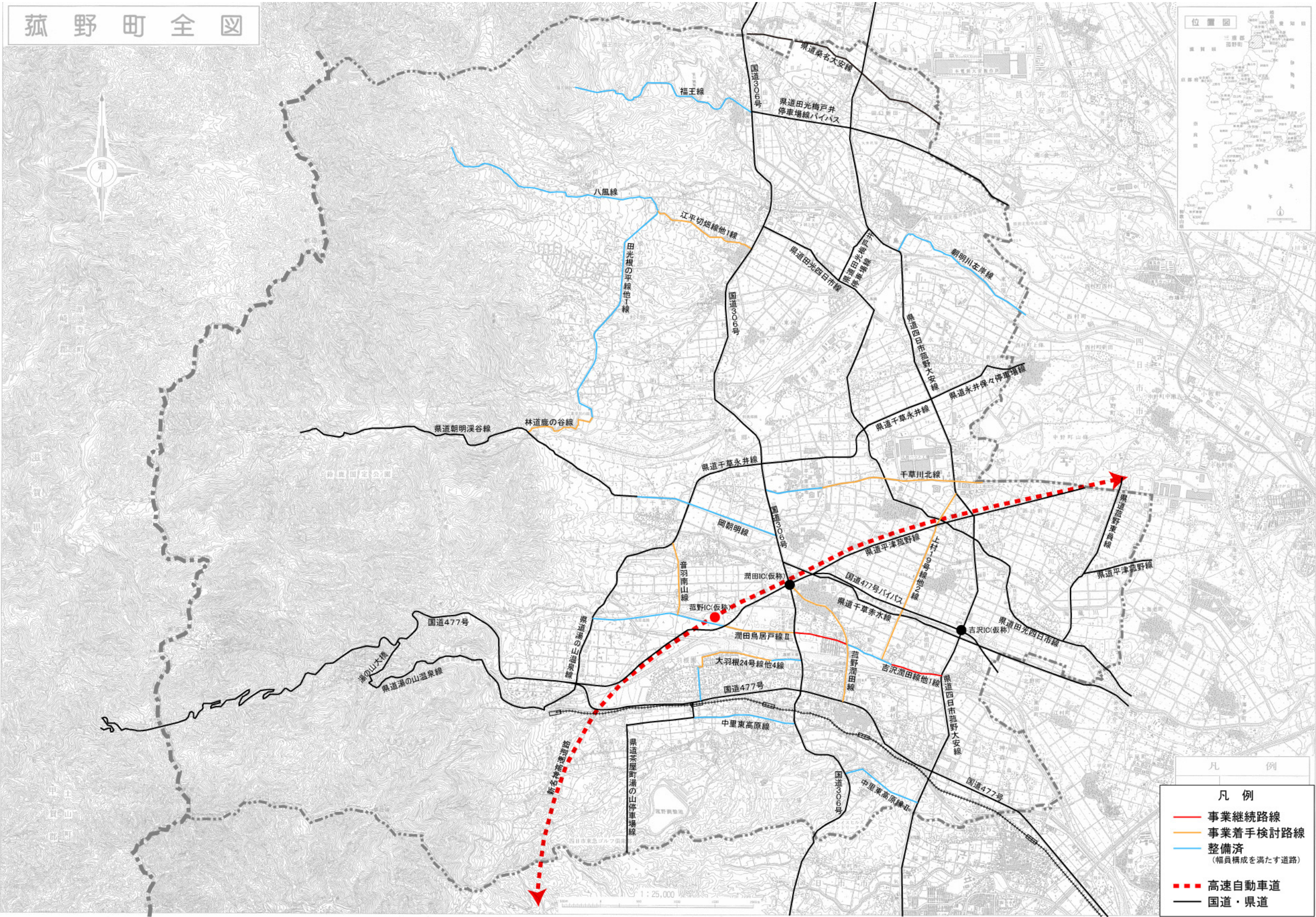
表 路線別の整備方針（幹線道路網に位置つけた町道）

路線名	区間番号	区間延長	道路の位置づけ	整備方針	整備水準
(町)千草川北線	地1ー1	0.9	町中部の東西方向の地域幹線道路	整備済	片側歩道整備
	地1ー2	1.7		沿道には工業、商業施設の開発が進み大型車交通の多い路線であるため歩道の整備促進を図ります	
	地1ー3	0.3			
(町)福王線	生4ー1	2.2	山地部と国道306号をつなぐ生活幹線道路	整備済	
(町)八風線	生5ー1	2.4	山地部と国道306号をつなぐ生活幹線道路	整備済	
(町)江平切畑線他1線	生6ー1	0.2	山地部と国道306号をつなぐ生活幹線道路	整備済	拡幅・新設
	生6ー2	1.4		バイパスを計画し事業の進捗を図り、緑の連携軸の連続性の確保の推進を図ります	
(町)田光根の平線他1線	生7ー1	1.4	山間部のレクリエーション拠点を結ぶ生活幹線道路	整備済	車道拡幅、片側歩道整備
	生7ー2	1.8			
(町)朝明川左岸線	生10ー1	2.0	町北部から四日市へ連絡する生活幹線道路	整備済	
(町)岡朝明線	生14ー1	1.0	町中部で国道306号と緑の連携軸を結ぶ生活幹線道路	整備済	
	生14ー2	1.2			
(町)上村19号線他2線	生15ー1	0.5	町の北東部から(町)吉沢潤田線を経由して菰野町庁舎、けやき等の公共施設へのアクセス道路	集落内を通る狭小道路のバイパス整備、交通安全に配慮し歩道の整備促進を図ります	片側歩道整備
	生15ー2	1.3			
	生15ー3	0.7			
(町)菰野潤田線	生20ー1	1.1	市街地を通る生活幹線道路	沿道は住宅地であり用地の確保できるところから順次歩道の整備促進を図ります	片側歩道整備
	生20ー2	0.8			
(町)吉沢潤田線他1線	生21ー1	0.7	町東部から菰野町庁舎、けやき等の公共施設へのアクセス道路	歩道の設置と狭小区間を解消する整備の促進を図ります	車道拡幅、両側歩道整備
	生21ー2	0.5		整備済	
	生21ー3	0.2			歩道の設置と狭小区間を解消する整備の促進を図ります
	生21ー4	0.6			
(町)音羽南山線	生24ー1	1.2	県道千草永井線から新名神高速道路(仮称)菰野ICへのアクセス道路	新名神高速道路や国道477号バイパスの整備に合わせて整備促進を図ります	新設路線
(町)潤田鳥居戸線Ⅱ	生25ー1	1.8	新名神高速道路(仮称)菰野ICへのアクセス道路	整備済	両側歩道整備
	生25ー2	0.9		(仮称)菰野IC周辺や町庁舎周辺の新市街地整備に歩道の設置を図ります	
(町)大羽根24号線他4線	生26ー1	0.5	住居地区の中心道路としての生活幹線道路、大羽根緑地への緊急輸送路	整備済	一部拡幅路線・新設路線
	生26ー2	0.9		事業の連続性から整備促進を図ります	
	生26ー3	0.4		整備済	
(町)中里東高原線	生27ー1	1.4	国道306号から茶屋町湯の山停車場線を経由して四日市市西部や国道477号へ繋がる生活幹線道路	整備済	
(町)中里東高原線Ⅱ	生28ー1	1.0	広域幹線道路の国道306号と(県)四日市菰野大安線を町南部で結ぶ生活幹線道路	整備済	
林道鹿の谷線	生29ー1	1.0	山間部のレクリエーション拠点を結ぶ生活幹線道路	安全性・自然環境に配慮した整備促進を図ります	拡幅路線

※区間番号は42ページの図参照

■整備計画路線図

各路線の整備計画については、旧道路マスタープランからの継続性を考慮して以下の通りとします。



②幹線道路(国道・県道)の整備方針

国・県道については、三重県が平成 23 年（2011 年）に策定した道路整備方針に基づいて、3 年間の道路事業計画として、事業実施箇所と事業実施検討箇所を公表してます。

そこで、菰野町として事業実施箇所、事業実施検討箇所の整備を推進するとともに、位置付けされていない路線についても本計画での整備の方向性に基づき事業実施検討箇所への位置付けを要望していきます。

また、局所的な改良については、箇所ごとに個別にその必要性を判断し、要望していきます。

■町民ニーズからみた整備重要度の検討

町道と同様に国道・県道についてもアンケート調査結果から算出した、各区間別、および路線全体の重要度、および重要度の順位は以下のようになります。

表 幹線道路網に位置づけられた国道・県道のアンケート調査に基づく重要度(1/2)

路線名	区間番号	区間延長(km)	地区	道路の機能分類															合計	国道県道重要度順位
				1 広域幹線道路	2 地域幹線道路	3 生活幹線道路	4 と高規格道路の連絡道路	5 と隣接市町村道路の連絡道路	6 バス路線	7 商業中心地道路	8 公共施設道路	9 救急アクセス道路	10 通学道路	11 中心地区活動路	12 渋滞箇所	13 緊急輸送道路	14 延焼遮断機能	15 歴史景観資源		
国道306号	広1-1	5.1	全域	6.72			5.94	6.72	7.69				8.54			8.24			43.9	
	広1-2	2.7	全域	6.72			5.94	6.72	7.69		7.69		8.54			8.24			51.5	
	広1-3	3.8	全域	6.72			5.94	6.72			7.69		8.54			8.24	8.28		52.1	
	平均																		48.4	2
(県)四日市菰野大安線	広2-1	4.1	全域	6.72			5.94	6.72	7.69										27.1	
	広2-2	3.9	全域	6.72			5.94	6.72	7.69	6.43	7.69								41.2	
	広2-3	2.1	全域	6.72			5.94	6.72	7.69	6.43	7.69				8.04	8.24			57.5	
	広2-4	0.6	全域	6.72			5.94	6.72	7.69										27.1	
	平均																		38.2	3
国道477号(旧スカイライン)	広3-1	7.2	全域	6.72				6.72									6.40		19.8	
	平均																		19.8	10
国道477号バイパス (四日市湯の山道路) (菰野バイパス)	広4-1	2.1	全域	6.72				6.72							8.04				21.5	
	広4-2	1.7	全域	6.72				6.72							8.04				21.5	
	広4-3	1.8	全域	6.72				6.72							8.04				21.5	
	広4-4	0.5	全域	6.72				6.72							8.04				21.5	
	平均																		21.5	8
国道477号	地2-1	0.3	全域		6.72		5.94	6.72								8.24			27.6	
	地2-2	1.4	全域		6.72			6.72	7.69		7.69		8.54			8.24	8.28		53.9	
	地2-3	1.3	全域		6.72			6.72	7.69		7.69		8.54	7.69		8.24	8.28		61.6	
	地2-4	2.2	全域		6.72			6.72	7.69	6.43	7.69	7.69	8.54	7.69		8.24	8.28		75.7	
	地2-5	1.3	全域		6.72			6.72	7.69				8.54			8.24			37.9	
	平均																		58.4	1
(県)田光梅戸井停車場線 (バイパス)	生1-1	1.3	朝上			6.42													6.4	
	生1-2	1.0	朝上			6.42		6.87											13.3	
	平均																		9.4	19
(県)茶屋町湯の山停車場線	生2-1	0.2	菰野			6.79													6.8	
	生2-2	1.4	菰野			6.79													6.8	
	生2-3	1.9	菰野			6.79		6.67											13.5	
	平均																		10.4	17
(県)桑名大安線	生3-1	1.0	朝上			6.42			7.74										14.2	
	生3-2	1.2	朝上			6.42		6.87	7.74				8.21						29.2	
	平均																		22.4	5
(県)田光梅戸井停車場線	生8-1	0.8	朝上			6.42			7.74							7.85			22.0	
	平均																		22.0	6
(県)田光四日市線	生9-1	1.3	朝上			6.42			7.74		7.74		8.21			7.85			38.0	
	生9-2	0.3	朝上			6.42			7.74				8.21						22.4	
	生9-3	0.3	朝上			6.42			7.74				8.21						22.4	
	生9-4	1.8	竹永			6.94			7.89				9.14						24.0	
	生9-5	0.7	竹永			6.94			7.89										14.8	
	生9-6	1.0	鵜川原			7.09			7.82										14.9	
	生9-7	0.5	鵜川原			7.09			7.82				8.74						23.7	
	生9-8	3.0	鵜川原			7.09			7.82		7.82		8.74						31.5	
	平均																		26.7	4

※区間番号は 42 ページの図参照

※広域幹線道路以上の道路は町全域の重要度で評価している。生活幹線道路については区間が属する地域での重要度で評価する。このとき2つ以上の地域に跨る道路については、全域の重要度で評価している。

表 幹線道路網に位置づけられた国道・県道のアンケート調査に基づく重要度(2/2)

路線名	区間 番号	区間 延長 (km)	地区	道路の機能分類															合計	国道 県道 重要度 順位
				1 広 域 幹 線 道 路	2 地 域 幹 線 道 路	3 生 活 幹 線 道 路	4 と 高 規 格 道 路	5 と 隣 接 市 町 村 道 路	6 バ ス 路 線	7 活 動 中 心 道 路	8 商 業 工 業 地 区 道 路	9 公 共 ア ミ ニ ティ セ ン タ ル 道 路	10 救 急 病 院 へ の 道 路	11 通 学 道 路	12 中 心 地 区 活 動 道 路	13 解 滞 箇 所 道 路	14 緊 急 輸 送 道 路	15 延 焼 遮 断 機 能 道 路		
(県)永井保々停車場線	生11-1	0.9	竹永			6.94			7.89										14.8	
	平均																		14.8	11
(県)千草永井線	生12-1	1.0	竹永			6.94						7.89					8.46		23.3	
	生12-2	1.5	全域			6.75													6.8	
	生12-3	1.2	千種			6.88													6.9	
	生12-4	0.5	千種			6.88												6.55	13.4	
	生12-5	1.6	千種			6.88											7.97	6.55	21.4	
	平均																		14.2	12
(県)朝明溪谷線	生13-1	3.2	千種			6.88												6.55	13.4	
	生13-2	1.2	千種			6.88												6.55	13.4	
	生13-3	0.3	千種			6.88												6.55	13.4	
	平均																		13.4	15
(県)菰野東員線 (〔県)田光四日市線と(市)大沢中野線の間)	生16-1	1.0	菰川原			7.09													7.1	
	生16-2	1.1	菰川原			7.09		6.83											13.9	
	平均																		10.7	16
(県)平津菰野線	生17-1	0.7	菰川原			7.09		6.83											13.9	
	平均																		13.9	14
(県)平津菰野線 (新名神高速道路の側道)	生18-1	1.7	全域			6.75													6.8	
	生18-2	0.5	菰川原			7.09													7.1	
	生18-3	1.7	菰川原			7.09		6.83											13.9	
	平均																		9.9	18
(県)千草赤水線	生19-1	0.6	千種			6.88	5.88												12.8	
	生19-2	0.5	菰川原			7.09	5.99												13.1	
	生19-3	0.7	菰川原			7.09	5.99												13.1	
	生19-4	0.8	菰川原			7.09	5.99												13.1	
	生19-5	0.5	菰川原			7.09	5.99	6.83											19.9	
	平均																		14.1	13
(県)湯の山温泉線	生22-1	0.5	千種			6.88											7.97	6.55	21.4	
	生22-2	0.4	千種			6.88											7.97	6.55	21.4	
	生22-3	0.6	全域			6.75		7.69										6.40	20.8	
	生22-4	2.8	菰野			6.79		7.70										6.46	21.0	
	平均																		21.0	9
(県)湯の山温泉線 (湯の山大橋)	生23-1	0.7	菰野			6.79										8.40		6.46	21.7	
	平均																		21.7	7

※区間番号は 42 ページの図参照

※広域幹線道路以上の道路は町全域の重要度で評価している。生活幹線道路については区間が属する地域での重要度で評価する。このとき 2 つ以上の地域に跨る道路については、全域の重要度で評価している。

■路線別の整備方針

幹線道路網に位置づけた国道・県道の路線別の整備方針は以下の通りです。

表 路線別の整備方針（幹線道路網に位置づけた国道・県道）（1/2）

路線名	区間番号	区間延長	道路の位置づけ	整備方針	整備水準
国道306号	広1-1	5.1	近隣市との連絡道路として南北軸を形成する主要幹線道路、災害時の緊急輸送路	通学路等として歩行者の利用もいたため、両側歩道整備を推進します	両側歩道整備
	広1-2	2.7		整備済	
	広1-3	3.8			
(県)四日市菰野大安線	広2-1	4.1	近隣市との連絡道路となる南北軸を形成する広域幹線道路	整備済	
	広2-2	3.9		交通量も多く沿道に商業施設等の開発が進んでいる宿野地区から永井地区での歩道整備を推進します	両側歩道整備
	広2-3	2.1			拡幅路線、両側歩道整備
	広2-4	0.6		整備済	
国道477号(旧スカイライン)	広3-1	7.2	滋賀県への連絡する西方向の広域幹線道路	冬季の積雪による通行不能期間があるため、通年利用可能な道路整備が求められることから、トンネル等の対策を検討します	トンネル化
国道477号バイパス	広4-1	2.1	新名神高速道路(仮称)菰野ICから国道477号(旧スカイライン)に連絡する広域幹線道路	県により整備中(事業着手検討箇所指定)	新設(2車)路線、側道・歩道整備
	広4-2	1.7	新名神高速道路(仮称)菰野ICから(仮称)潤田IC、(仮称)吉沢ICを経由し、東名阪自動車道四日市IC、四日市市街地、四日市港に連絡する広域幹線道路	県により整備中(事業実施箇所指定)	新設(4車)路線、側道・歩道整備
	広4-3	1.8			
	広4-4	0.5			
国道477号	地2-1	0.3	町南部と四日市、滋賀県を結ぶ東西方向の幹線道路、災害時の緊急輸送路	市街地の沿道には商業施設、公共施設等が多くあり学生等の歩行者の利用も多く、歩道の連続性に欠けるため歩道の整備を推進します	歩道整備・拡幅
	地2-2	1.4			
	地2-3	1.3			
	地2-4	2.2			
	地2-5	1.3			
(県)田光梅戸井停車場線(バイパス)	生1-1	1.3	町北部の東西方向の生活幹線道路としていなべ、四日市市北部、北勢中央公園への連絡道路	生活道路等へ交通の流入をさけるため、町北部での広域幹線道路を結ぶ生活幹線道路として国道306号までの延伸を要望し整備を推進します	新設路線
	生1-2	1.0			新設路線
(県)茶屋町湯の山停車場線	生2-1	0.2	国道477号から四日市市西部を結ぶ生活幹線道路	県により整備中(事業実施箇所指定)	拡幅路線
	生2-2	1.4		現道は線形が悪く、狭小であるため、バイパス整備を要望します	新設路線
	生2-3	1.9			新設路線
(県)桑名大安線	生3-1	1.0	町北部で主要幹線道路を結ぶ生活幹線道路	狭小区間を解消する整備を推進します。	拡幅路線
	生3-2	1.2		一部区間に通学路があることから片側歩道整備を推進します。	片側歩道整備
(県)田光梅戸井停車場線	生8-1	0.8	田光四日市線と国道306号を結ぶ生活幹線道路	歩道の設置等の安全に配慮した整備を推進します	拡幅、一部片側歩道整備
(県)田光四日市線	生9-1	1.3	町中央部に位置する生活幹線道路	整備済	
	生9-2	0.3			
	生9-3	0.3			
	生9-4	1.8		沿道に多くの集落が形成され通学路としての利用も多く歩道の整備を推進します	拡幅、片側歩道整備
	生9-5	0.7			
	生9-6	1.0			
	生9-7	0.5			
	生9-8	3.0			
(県)永井保々停車場線	生11-1	0.9	永井地区から四日市方面を結ぶ生活幹線道路	四日市市との境界付近の一部狭小区間を解消する整備を推進します	一部拡幅路線

※区間番号は 42 ページの図参照

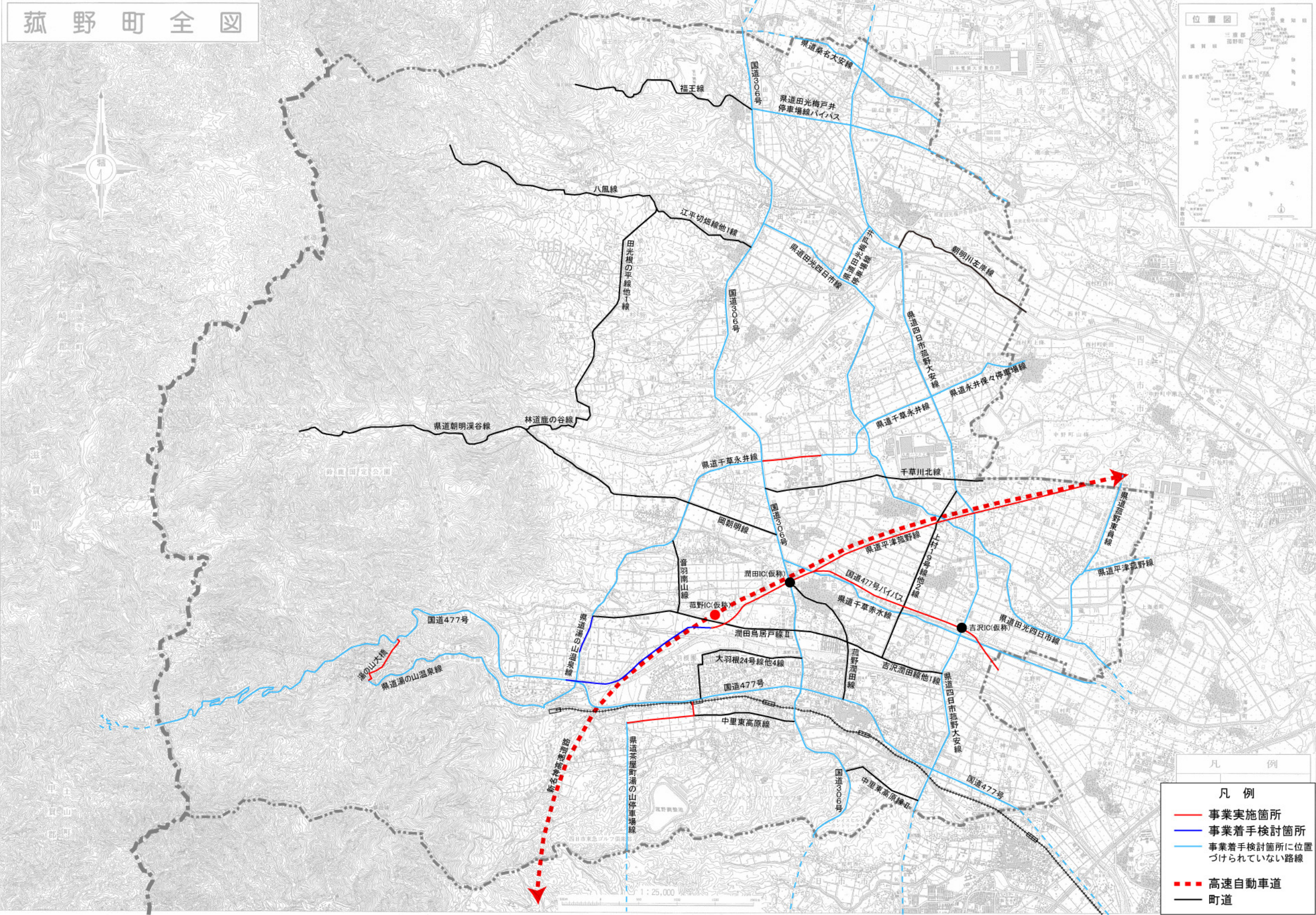
表 路線別の整備方針（幹線道路網に位置づけた国道・県道）（2/2）

路線名	区間番号	区間延長	道路の位置づけ	整備方針	整備水準
(県)千草永井線	生12-1	1.0	町中部で広域幹線道路の国道306号と(県)四日市菰野大安線を結ぶ生活幹線道路	整備済	新設路線
	生12-2	1.5		集落内の狭小区間の解消と路線の連続性から整備が進められています	
	生12-3	1.2		整備済	
	生12-4	0.5			
	生12-5	1.6			
(県)朝明溪谷線	生13-1	3.2	緑の連携軸を構成する生活幹線道路	自然環境に配慮した整備、狭小区間を解消する整備を推進します	一部拡幅路線
	生13-2	1.2			
	生13-3	0.3			
(県)菰野東員線	生16-1	1.0	下村地区から四日市方面を結ぶ生活幹線道路	新名神高速道路の整備進捗にあわせ道路整備を働きかけます	一部拡幅路線
((県)田光四日市線と(市)大沢中野線の間)	生16-2	1.1			
(県)平津菰野線	生17-1	0.7			
(県)平津菰野線 (新名神高速道路の側道)	生18-1	1.7	新名神高速道路の側道として地区の分断を解消するための生活幹線道路	新名神高速道路の整備に合わせて県により整備中(事業実施箇所指定)です	新設路線
	生18-2	0.5			
	生18-3	1.7			
(県)千草赤水線	生19-1	0.6	千種・鵜川原地区から四日市方面を結ぶ生活幹線道路	整備済	
	生19-2	0.5			
	生19-3	0.7			
	生19-4	0.8			
	生19-5	0.5			
(県)湯の山温泉線	生22-1	0.5	湯の山温泉へのアクセス道路としての生活幹線道路	自然景観に配慮した整備、狭小区間を解消する整備を推進。江野地区が県の事業実施検討箇所指定されています	
	生22-2	0.4			拡幅路線
	生22-3	0.6			
	生22-4	2.8			
(県)湯の山温泉線 (湯の山大橋)	生23-1	0.7	湯の山温泉への国道477号からのアクセス道路としての生活幹線道路	行楽時期の渋滞が激しく、防災上の観点から県により整備中(事業実施箇所)です	新設路線

※区間番号は42ページの図参照

■整備計画路線図

各路線の整備計画については、三重県の道路事業計画を考慮して以下の通りとします。



③整備水準計画図

路線別整備の方向性で記述した路線別の具体的な整備水準計画を示します。

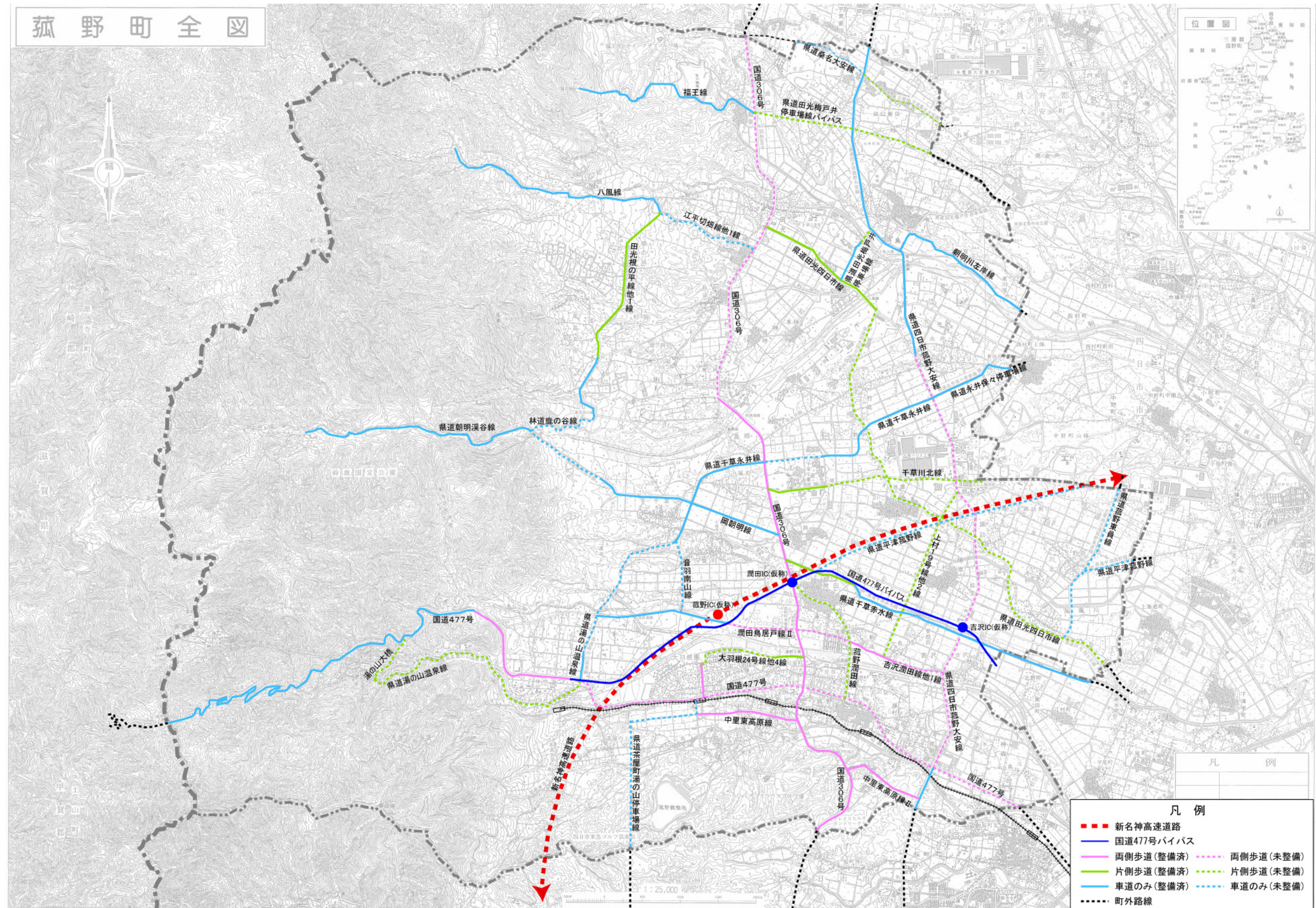


図 整備水準計画図

6.2 その他道路（生活道路）の整備方針

その他道路（生活道路）の整備にあたっては、市街化区域や集落内及び通学路を主に、子供から高齢者までが安全・快適に生活できるよう、交通事故削減へ向けた視距の確保やカーブミラーの設置などといった安全対策や、狭あい部分の拡幅を図ります。

とりわけ、『5.2 道路網に対する課題の整理 ③その他道路の課題』で整理した路線のうち、以下の道路については、歩行者の安全確保や災害時の機能確保が求められることから、社会資本整備総合交付金事業に基づいて整備を進めているところであり、今後も事業を継続し、事業未着手の路線については、事業着手検討を行います。

また、県道についても通行する車両及び歩行者の安全確保に配慮した道路機能の強化を要望してまいります。

表 社会資本整備総合交付金事業で整備中の道路および機能強化を要望する県道

路線名	延長	計画幅員		事業内容
			歩道幅員	
(町)谷 2 号線他 1 線	0.7km	未定	未定	事業着手検討
三区コミュニティ道路 ((町)谷 15 号線、(町)本町停車場 線Ⅱ、(町)東町 5 号線)	0.4km	7.0m	2.0m	拡幅・歩道の設置 (一部新規道路整備)
(町)潤田池底線	1.0km	9.25m	2.5m	拡幅・歩道の設置
(町)竹成 83 号線他 1 線	0.4km	6.0m	なし	拡幅
(県)菰野停車場線	0.2km	未定	未定	道路機能の強化
(県)菰野東員線 (国道 477 号～県道四日市菰野大 安線～県道千草赤水線)	1.9km	未定	未定	道路機能の強化

■社会資本整備総合交付金事業で整備中の道路および機能強化を要望する県道の位置図

